

今日 私は さいしんで 無罪になりました。

私に とつにどめの無罪はんけつです。さいはの無罪はんけつが ただしかつた ことが やつと あきらかになりました。もちろん うれしいけれど、くわしい きもちも あります。

どうして 私が 15年かんも くらまなければならなかつたのか 日本の けいさつ、けんさつ、さいばんしよはよく かんがえて わるいところを なおして下さい。

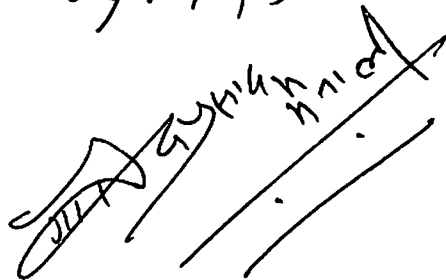
無実のものが けいむしよに いれられるのは 私で、さいごに して下さい。

今まで 私を たすけて くだきつて べんごだんと しんしよの みなさんに、心から かんじやしています。これからも よろしく おねがい します。

2012年11月7日

カトマツズにて。

ゴビンダ。707サド。マイナリ。

A handwritten signature in Japanese, appearing to read 'カトマツズ' (Kato Masuzumi), written in a cursive style with a large flourish at the end.